

部 報 第 1 1 9 号

平成18年3月28日
(財)全国高体連卓球専門部

【平成17年度(財)全国高体連卓球専門部第2回理事会議事録】

日 時：平成18年3月25日(土) 16:00～

会 場：広島県立総合体育館「グリーンアリーナ」 中会議室

1 あいさつ

(財)全国高等学校体育連盟卓球専門部長
広島県高等学校体育連盟卓球専門部長

後藤 泰之
上野原 作

2 協議事項

① 第1号議案

平成18年度事業計画承認の件

ア 平成18年度第75回全国高等学校総合体育大会(大阪大会) 田中委員長

- ・すべての試合においてタイムアウト制を採用する。
- ・シングルスのみ5回戦(ベスト8決定戦)から7ゲームスマッチで行う。
- ・「個人情報および肖像権に関わる取り扱い」を記載する。
- ・参加申込みについてFDを使用して行う。選手名等を入力すると宿泊申込書の作成までできる。
- ・大会の無料駐車場は設けない。

※承認

イ 平成18年度第34回全国高等学校選抜卓球大会(石川大会) 稲垣委員長

- ・ラバーの張り替えについて、P28の(5)競技規定⑧として入れる。
(訂正)P28⑧ 検査をすることがある。→検査をすることもある。
- ・大阪総体に倣い個人情報の取り扱いについての文書を記載する。

※承認

ウ 平成18年度全日本ジュニア冬季合宿・指導者講習会(三重県) 和田委員長

※承認

エ 平成18年度高校生・中学生優秀選手春季強化合宿(富山県) 丸田委員長

- ・日本学生連盟との交流を春合宿で計画、H17合宿(広島)へ日学連の視察がある。

※承認

② 第2号議案

平成18年度収支予算案承認の件

関川会計理事

※承認

③ 第3号議案

委員会・事務局提案承認の件

ア 全国高校卓球70年誌

石田副部長

※承認

イ 技術委員会

丸田委員長

(ア)平成17年度事業報告

(イ)平成18年度事業予定案

- ・ドイツで行われる世界選手権大会のため、ヨーロッパで開催されるジュニアの試合が少ない。毎年行っているヨーロッパ遠征に変えて、ジュニアサーキット(オーストラリア)に変更したい。
- ・7月に福岡で行われるアジアジュニア選手権大会の視察(2名)を行いたい。

※承認

ウ 年報編集委員会

初田委員長

※承認

- エ 総務・IT 委員会 小坂委員長
- ・規約・規定の一部改正について
 - 2. 大会運営規定
 - [1] 競技方法
 - 第1条全国総体の競技方法について
 - シングルス 5回戦（ベスト8決定）より11本7ゲームスマッチのトーナメント方式とする。
 - ※承認
 - ・ホームページの外注試算（参考資料）
- オ 事務局 坂部事務局長
- ・平成19年度総体定数ほか
 - ※承認
- ④ 第4号議案 若尾理事長
- 平成18年度役員人事承認の件
- ・来年度より(財)日本卓球協会の評議員定数が3名から1名になるので、関川会計担当理事に評議員をお願いしたい。
 - ※承認
 - ・平成18年度の(財)全国高体連卓球専門部の役員についてはプログラム編成会議、理事会、評議員会を経て決定したい。
 - ・監事より、ご退職される理事が8月のインターハイまで役職があるよりも、3月で役職を交代していただいた方が良いのではないかという提案があったが、理事会・評議員会を開催できる時期が総体開催時(8月)しかないので、現行通りでいきたい。
- 3 報告事項
- ① (財)全国高等学校体育連盟評議員会 若尾理事長
- ・留学生の出場制限について再度提案したい。
- ② (財)日本卓球協会理事会・評議員会 若尾理事長
- ・全国高体連の代表理事が(財)日本卓球協会の常務理事になるべきではないか？
- ③ 正副理事長・事務局会議 若尾理事長
- ・全国高校選抜大会の実施上の問題点
 - ア 個人戦参加資格の再確認
 - イ 参加申込みについて、参加料の未納を含め期日を守らない学校が多い。
 - ウ その他
 - ・今後の全国高校選抜大会のあり方
 - 学校対抗の出場校定数の見直しについて 丸田副理事長
 - ※ 検討委員会を設置し、開催地も含め今後検討を行う。
- 4 連絡事項
- ① 開催地実行委員会 行則委員長
- ② 事務局 坂部事務局長